尼　崎　市　令和4年度　総合治水対策の主な取組み

「ながす」 ～川や下水道で流せる水の量を増やすための対策～

河川対策

【河床掘削、護岸整備】庄下川　尼崎市富松町3丁目地先～尼崎市塚口町6丁目地先

<工事前>

河川の底を掘削することで、河川に流すことのできる水の流量を増やし、豪雨時の被害を防ぐ。また、護岸を整備し、護岸の決壊による市街地への浸水被害の防ぐことを目的として工事を進めている。

下水道対策

【雨水ポンプの増強・ポンプの整備】 大庄中継ポンプ場管理棟　雨水ポンプ機械設備改築工事

<施工前>　<施工中>　<施工後>

雨水ポンプの改築更新に合わせて、河川へ放流する能力を増強しています。

「ためる」 ～雨水が川や下水道へ一気に流れ出さないための対策～

【校庭貯留・公園貯留】

常陽中学校

【オリフィス桝】

校庭の周囲に周囲堤を設け、校庭に雨水を一時的に溜め、オリフィス枡という特殊な枡を通して初期は少しずつ排水し、(段差下の桝のみで排水)雨量が一定量を超えた場合は段差上の桝からも排水をおこなう。

宮の北公園 【雨庭(レインガーデン)】

普段は花壇ですが、雨が降った際は池のように雨水を貯留する。

貯留した後、地中へとゆっくりと浸透させ、河川や下水道への排水量を抑制します。

※三島商工会議所HPより抜粋

「そなえる」 ～大雨による被害を小さくするための対策～

防災広報

【避難場所看板】 地域総合センター上ノ島

防災教育

【水防工法訓練】